

令和5年度工賃実績報告（生活介護・就労移行支援用）

令和5年度工賃実績報告記入要領

事業所名	丸八サービス
電話番号	052-000-0000
Eメール	Abc-def@ghi.com

・就労移行支援
現在員14名、賞与(5,000円)が年2回
・生活介護
現在員16名(うち、賞与のみ1名)
賞与(1,000円)が年2回 の場合

1 利用者工賃等

【実績データ】

※㊶＝㊷ ㊸＝㊹（自動計算）

【R5年4月～R6年3月における毎月

各月に、工賃を支払った人数
を記入してください。

生活介護	工賃支払対象者 延人数	㊶ 168人	R5年4月	5月	6月	7月			
	賞与のみ支払対象者 (工賃支払無し)延人数	㊸ 0人	14人	14人	14人	14人	14人	14人	14人
	工賃支払総額	630,000円	11月	12月	R6年1月	2月	3月	合計	賞与のみ (工賃支払無し)※
	賞与支払総額	140,000円	14人	14人	14人	14人	14人	㊹ 168人	㊹ 0人

該当するサービスごと
に入力してください。

※工賃支払が無く、賞与のみ支払った利用者がある場合は「賞与のみ」欄に計上して下さい。

就労移行	工賃支払対象者 延人数	180人	R5年4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
	賞与のみ支払対象者 (工賃支払無し)延人数	2人	15人	15人	15人	15人	15人	15人	15人
	工賃支払総額	405,000円	11月	12月	R6年1月	2月	3月	合計	賞与のみ (工賃支払無し)※
	賞与支払総額	32,000円	15人	15人	15人	15人	15人	180人	2人

※

※工賃支払が無く、賞与のみ支払った利用者がある場合は「賞与のみ」欄に計上して下さい。

工賃として支出した
一年間分の総額を記入
(利用者全員分の合計額)

1人×2回

賞与支払額を全額記入
(工賃支払の有無に関わらず、
利用者全員分の合計額)

② 生産活動の種目

生活介護	タオルの箱詰め
就労移行	エコバック製作

* 多機能型事業所において各サービス種別で活動種目が違う場合はどのサービス種別の活動種目なのか記入してください。

③ サービス提供状況

農福連携	実施状況 (実施有なら○)	○
	収入の割合 (%)	3 %

在宅利用	実施状況 (実施有なら○)	○
	利用者の割合 (%)	1 2 %

(各項目の注意事項について)

「1 利用者工賃等」について

注 1 複数の場所で行っている事業所につきましては、主たる事業所、従たる事業所の**それぞれ**で回答してください。

注 2 令和 5 年度途中で新規に事業開始した場合は、開始時から令和 6 年 3 月 31 日までの期間により記入してください。

注 3 通勤手当等の取扱いは下記の通りです。

区分	取扱い
各種手当（通勤手当等）	工賃に計上
有給	工賃に計上
賞与（ボーナス）	賞与に計上
社会保険	計上しない
退職金	計上しない

「2 生産活動の種目」について

注 1 令和 6 年 3 月 31 日現在の状況によりご回答ください。

注 2 主な種目について、**収入金額が多い順**に 10 種目挙げてください。

注 3 10 種目に満たない場合は、扱っている限りで記入してください。
（10 種目未満でも結構です。）

注 4 **成果物が具体的に特定できるように記入してください。**

例：軽作業（×） → タオルの箱詰め（○）

縫 製（×） → エコバック製作（○）

「3 サービス提供状況」について

注 1 農福連携の実施状況欄には、令和 5 年度において、農福連携に係る生産活動及びを実施していれば、○印を記載してください。また、収入の割合（％）欄は、全体の就労支援事業収入のうち、農福連携に係る就労支援事業収入の割合（％）を記載してください。

（例）生産活動収入全体 200,000,000 円

農福連携収入 6,000,000 円 の場合

⇒農福連携収入÷生産活動収入全体＝0.03（＝3％）

注 2 在宅利用の実施状況欄には、令和 6 年 3 月 31 日時点の運営規程において在宅で実施する訓練及び支援内容が明記されていれば、○印を記載してください。また、利用者の割合（％）欄は、令和 6 年 3 月の実利用者数に占める、

常時（利用日数のうち概ね6割程度以上）在宅で実施する訓練及び支援を受けている実利用者数の割合（%）を記載してください。

（例）総実利用者数

50名

常時在宅で実施する訓練及び支援を受けている実利用者数 6名 の場合

⇒常時在宅で実施する訓練及び支援を受けている実利用者数÷総実利用者数

= 0.12 (= 12%)